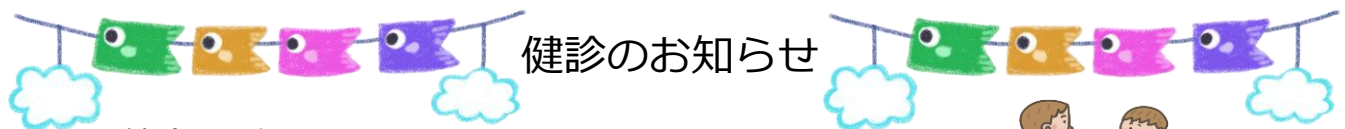




2026年4月30日
企業主導型保育所
OURS baby
保健課

新年度がスタートして、あっという間に1カ月が経ちました。子どもたちは新しい環境にだいぶ慣れてきましたが、少し疲れが出てくるころかもしれません。体調管理をしっかりと行い過ぎていきましょう。



健診の日程は下記の通りです。

***内科健診：5月22日（金） 15時～**

安房地域医療センター小児科医師、市河先生が園医となります。



***歯科健診：6月9日（火）・16日（火） 9時15分～**

亀田クリニック歯科センター歯科医師が園医となります。



・健診当日は、できるだけ登園していただきますようお願いいたします。
欠席された場合は、後日各自で医療機関を受診し、健康診断を受けていただきます。
なお、欠席される方でも健診時間のみ登園し、受診することは可能です。

・ご不明な点がございましたら、保健課までお声がけください。



気持ちよく過ごす

服の ポイント

春先から梅雨の時期は、暑い日があれば、肌寒く感じる日もあり、朝と日中の気温差が大きい日がしばしばあります。寒いと風邪をひきそうで心配になりますが、子どもは体を動かすとすぐに暑がります。園には、重ね着ができ、こまめに調節できるものを用意してください。

上着は重ね着で

気温差の大きい時期は、厚手のものを着せるより、長そでシャツの上に、半そでシャツやベストを重ね着するほうが調節しやすく、快適に過ごせます。

タイツは避けて！

手や足先は体温調節を担っていて、汗をたくさんかきます。園では、タイツは避けてください。

着替えには 長そでと半そでを

気温やその日の活動に合わせて衣類を選べるよう、園の着替えには長そでと半そでの両方の衣類を用意してください。



まだまだ油断大敵 はしか(麻しん)

はしかは、過去の病気とっていませんが、現在、日本国内で発生するウイルスはありませんが、海外で感染した人が日本で発症し、流行が広がることがあります。

はしか自体もつらいですし、肺炎や脳炎など重い合併症もあります。しかも、感染力が強く、免疫のない人の感染率はほぼ100%。予防接種を受けて、防ぎましょう。

登園再開の目安

熱が下がってから3日たっていること

東京では小学校で学年閉鎖になるほど感染症が流行しています。予防接種がまだの方は、接種をご検討ください。また、ゴールデンウィークは外出の機会が増える時期ですので、体調管理や感染予防に十分ご注意ください。

予防接種のタイミング

● 1歳のお誕生日にMR

小さな子どもがはしかにかかる、合併症を起こしやすく、重症になることも。1歳になったらすぐに予防接種を受けましょう。



● ランドセルの準備とMR

MRワクチンは、2回接種が必要ですが、2回目の接種は忘れやすいもの。ランドセルの準備とMRワクチンの接種予約をいっしょに進めましょう。



新年度、こんなサインに 注意

新入園のお子さんはもちろん、新しいクラスに進級したお子さんも、新しい環境でがんばっています。新年度は子どもも、体や心の疲れがたまりやすい時期です。

心の不調が体に出ることもあるので、元気のないときは無理をさせないよう注意してください。しっかり受け止めてもらったという安心感が、心を安定させます。



こんなときは……

- きげんがよくない
- 朝、ぐずって「行きたくない」と言う
- 体調が悪い



お子さんを受け止めて

- たくさんスキンシップをとる
- がんばったことをたくさん褒める
- よく話を聞く